

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

術前化学療法を施行した HER2 陽性乳癌における、Pathological Complete Response (pCR)症例の再発リスク因子と遠隔転移部位の研究

1. 研究の対象

2008年1月1日から2020年12月31日までに National Clinical Database (NCD) 乳癌登録データに登録された乳癌患者さん

(2007年4月1日から2020年12月31日までに乳癌の手術を受けた患者さんが該当します)

2. 研究実施期間

機関の長の許可日から2026年3月31日まで

3. 研究目的・方法

目的:NCD 乳癌登録データを使用し、術前化学療法を施行した HER2 陽性早期乳癌患者さんの、治療効果と再発リスク因子及び脳転移再発リスクとの関係について検討することを目的としています。

方法:研究のため、すでに登録されている NCD 乳癌登録データから、項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、診断時年齢、左右、治療開始日、治療前の臨床的進行度、術前治療の内容、生検検体の乳癌の病理学的特徴、病理学的進行度、治療効果、術後補助治療の内容、手術でとりきれていたか、放射線治療歴、予後データ

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院（電話:代表 0463-93-1121 内線:5417）

| | | |
|----------|------|--------|
| 研究責任者 | 乳腺外科 | 寺尾 まやこ |
| 問い合わせ担当者 | 乳腺外科 | 寺尾 まやこ |